

| | | |
|---|--------------------|---|
| 年度/Academic Year | 2023 | |
| 授業科目名/Course Title (Japanese) | 情報システムのプログラムマネジメント | |
| 教員名/Instructor (Japanese) | 初田賢司 | |
| 講義概要/Course description | | |
| <p>情報システム開発に限らず、現在の企業では、業務をプロジェクト型に移行することが多い。これは、定型化した仕事の繰り返しでは変化の早い現在のビジネススピードに追随できないことによる。本講義では、複数のプロジェクト型の業務を全体統合して効率よく運営し、ビジネスの価値向上に結びつけるプログラムマネジメントの知識を講義と演習により習得する。</p> | | |
| 達成目標/Course objectives | | |
| <p>本講義を通して受講者に以下のような知識・能力がつくことを目標とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクト、プログラムの定義を説明することができる ・デジタルトランスフォーメーション(DX)における価値マネジメントの考え方を理解する ・プログラムマネジメントに必要なステークホルダーエンゲージメント、スコープマネジメントの考え方を理解する ・プログラムマネジャーとしてガバナンスを利かせる方法を理解する ・プログラムの計画時や実行時に適切なリスクマネジメントを講ずることができる | | |
| 授業計画/Lecture plan | | |
| 講義回 | | |
| 1 | プログラムマネジメントとは | ・プロジェクトマネジメントの潮流 PPP(プロジェクト、プログラム、ポートフォリオ)マネジメントとは |
| 2 | | ・プログラムマネジメントとは何か？ ・プロジェクト・ポートフォリオマネジメントとは何か？ |
| 3 | プログラムマネジメントの現場 | DX推進プログラムの実際 |
| 4 | | 巨大プログラムのマネジメントの実際 |
| 5 | | プログラムマネジャーとしてガバナンスを利かせる |
| 授業方法/Method of instruction | | |
| キャンパスでの対面講義として実施する | | |
| 成績評価方法/Evaluation | | |

レポートによる評価

参考書/Reference books